

平成28年7月29日(金)

「トマト銀行ディスクロージャー 2016」の作成について

- 「トマト銀行ディスクロージャー 2016」を作成しました。
- 当社の業績やビジネスモデル(本業支援・最適提案)の内容について、わかりやすく解説しています。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、当社に対するご理解を深めていただけるよう、平成28年3月期決算の業績や経営状況、各種取り組みなどをまとめた、「トマト銀行ディスクロージャー 2016」を作成いたしましたので、お知らせいたします。

当社の業績、中期経営計画、ビジネスモデル(本業支援・最適提案)の内容など、トマト銀行の経営全般についての情報を掲載しております。

記

1 主な内容

【経営情報編】

- ・ トップメッセージ
- ・ 経営ビジョン・中期経営計画
- ・ 業績ハイライト(単体)
- ・ ビジネスモデル(本業支援・最適提案)の確立
- ・ トマト銀行のネットワーク
- ・ 本業支援(トマト銀行のビジネスモデル)
- ・ 地域のお客さまへの取り組み
- ・ 働き方改革による生産性向上の取り組み
- ・ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況
- ・ 役員、組織のご紹介、コーポレート・ガバナンスの状況
- ・ コンプライアンス(法令等遵守)に対する取り組み、リスク管理体制の充実に向けての取り組み
- ・ 当社のあゆみ、トマト銀行グループのご紹介、IRカレンダー、店舗のごあんない、キャッシュコーナーのごあんない
- ・ 金融被害防止のためのお願ひ、金融ADR制度への取り組み
- ・ ATM取引のごあんない、手数料のごあんない、業務のごあんない

【資料編】

連結情報(トマト銀行グループ)、単体情報(トマト銀行)、自己資本の充実の状況～バーゼルⅢ(第3の柱)に基づく開示～、報酬等に関する開示

2 仕様

A4版 全96ページ

3 発行日

平成28年7月29日(金)

4 掲載場所

- ・ 当社ホームページに掲載しております。
- ・ 当社本支店、住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭でも、ご来店の際、ご覧いただけます。

以上